

(議事要旨 2) 企業会計基準委員会の最近の活動状況について

企業会計基準委員会 (ASBJ) の小野委員長より、日本基準を国際的に整合させる取組みを中心に、ASBJ の最近の活動状況についての報告が行われた。

その後、以下のとおり、基準諮問会議の委員より意見が出された。

- 公正価値測定及び開示については、「時価」と「公正価値」の違いについて明らかにしたうえで検討を進めていただきたい。
- 金額的に重要性のあるリース債務の会計処理について国際的に整合を図る必要性は理解しているが、事業規模が大きくない企業や多額のリース取引を行っていない企業についても網羅的に対応する必要があるかは疑問がある。金額的重要性の観点及び我が国のリース取引の実態を念頭に置いたうえで検討を進めていただきたい。
- 収益認識のような重要な項目については国際的な会計基準と整合を図る必要があることは理解しているが、例えばリースや金融商品については日本基準の方が優れている部分もあると考えており、日本基準を国際的に整合性のあるものとするための取組みにあたっては、高品質な会計基準となることという要素も念頭に置いて検討することが重要と考える。

以 上